

薬事委員会記録

日 時：平成 28 年 12 月 1 日(木) 16 時 00 分

場 所：医学部 1 階 小会議室

出席者：伊藤、鶴見、諏訪、吉倉、山内、村瀬、早崎、田中（領）、西堀、加納、市川、山本、田中（秀）、田辺、畠山、白上、久保田、北川、荒木、吉田、村上、大野、酒々井、玉井、山口（昇）、安田（浩）、小森、名和

代理出席者：金森〔2内科〕、中根〔泌尿器〕

委任状提出：加藤、鈴木

欠席者：山口（和）、江頭、川瀬、長瀬、紀ノ定、堀川、折居

記録の承認

平成 28 年 9 月 1 日開催の薬事委員会の記録を承認した。

協議事項

1. 医薬品の採用について

6 品目（生食シリンジ 20mL「NP」・同 50mL「ニプロ」、オゼックス細粒小児用 15%、アレルゲンスクラッチエキス陽性対照液「トリイ」ヒスタミン二塩酸塩、アコアラン静注用 600、カリーユニ点眼液 0.005%）の採用を承認した。

2. 医薬品の継続試用について

6 品目（スーグラ錠 25mg、アシテアダニ舌下錠 100 単位、メプチン吸入液ユニット 0.5mL 0.01%、フィコンパ錠 2mg・同 4mg、コロنفォート内用懸濁液 25%）の継続試用を承認した。

3. 医薬品の新規試用について

7 品目（リフキシマ錠 200mg、ランタス XR 注ソロスター、ビムパット錠 50mg・同 100mg、ルミセフ皮下注 210mg シリンジ、イブプロフェン錠 100mg「タイヨー」、リアルダ錠 1200mg）について、申請診療科および薬剤部より説明された後、新規試用の承認可否について投票を実施した。その結果、原案通り全て承認した。

4. 医薬品の採用中止について

7 品目（スピロペント錠 10 μ g、トスフロキサシントシル酸塩錠 150mg「タナベ」、ポンタールカプセル 250mg、アレビアチン注 250mg、アンスロビン P500 注射用、献血ヴェノグロビン IH5%静注 0.5g/10mL、ヒューマリン N 注ミリオペン 300 単位）の採用中止を承認した。

報告事項

1. 製剤変更医薬品について

8 品目（オルメテック OD 錠 10mg・同 20mg・同 40mg、グルファスト OD 錠 10mg、リバロ OD 錠 4mg、ゴナックス皮下注用 80mg（溶解液付）・同 120mg（溶解液付）、ヒュミラ皮下注 40mg シリンジ 0.4mL）の製剤変更を報告した。

2. 銘柄変更医薬品について

①後発品への切替による銘柄変更医薬品について

6 品目（フリウェル配合錠 LD、パロキセチン錠 5mg「アスペン」・同 10mg「アスペン」・同 20mg「アスペン」、セボフルラン吸入麻酔液「ニッコー」、ドセタキセル点滴静注 20mg/1mL・同 80mg/4mL）の銘柄変更を報告した。

②販売中止に伴う銘柄変更医薬品について

1 品目（ヒシファーゲン配合静注シリンジ 40mL）の銘柄変更を報告した。

3. 院外採用医薬品に関する薬事委員会 WG での決定事項

① 医薬品の院外採用について

10 品目（ゲンボイヤ配合錠、マリゼブ錠 12.5mg・同 25mg、トルリシティ皮下注 0.75mg アテオス、ビムパット錠 50mg・同 100mg、ニュープロパッチ 18mg、オレンシア皮下注 125mg オートインジェクター 1mL、エピレオプチマル散 50%、ブフェニール錠 500mg）の院外採用を報告した。

② 医薬品の採用中止について

6 品目（スタリビルド配合錠、ヒューマログ N 注ミリオペン、アクセノン末、シンメトレル錠 50mg、ドパゾール錠 200mg、リポバス錠 20mg）の院外採用中止を報告した。

③ 緊急購入医薬品の登録について

救急で治療が必要な医薬品 10 品目（カイプロリス点滴静注用 10mg・同 40mg、タグリッソ錠 40mg・同 80mg、シダトレンスギ花粉舌下液 200JAU/mL ボトル・同 2,000JAU/mL ボトル・同 2,000JAU/mL パック、プラケニル錠 20mg、セトロタイド注射用 0.25mg、ヘマンジオルシロップ小児用 0.375%）、継続投与が必要な医薬品 11 薬品（アグリリンカプセル 0.5mg、ゴナトロピン筋注 5000 単位、アダプチノール錠 5mg、エフィエント錠 3.75mg、レキップ CR 錠 2mg、ヨウ化カリウム「ホエイ」、ウリアデック錠 40mg、ピートルチュアブル錠 500mg、バランス錠 5mg、サンコバ点眼液 0.02%、ジルテックドライシロップ 1.25%）、過去に採用されていたが必要となった医薬品 4 品目（アルダクトン A 錠 25mg、シグマート錠 5mg、ベザトール SR 錠 200mg、フランドルテープ 40mg）、計 25 品目の緊急購入の登録を報告した。

4. 新規採用放射性医薬品について

放射線部運営委員会にて 1 品目（ゾーフィゴ静注）が採用されたとの報告があった。

その他

1. 医薬品の安全使用のための業務手順書の改訂について

医薬品の安全使用のための業務手順書の改訂箇所について説明した。今年度の立入検査で受けた指摘に基づき、今後は手順書の改訂は薬事委員会で協議し、さらに医療安全委員会で協議した上で承認を得ることとした。

2. 後発医薬品の採用状況について

9 月に 60 品目の後発品への切替を実施した結果、10 月の時点で後発品置換率が 74.4%であることを報告した。

次回薬事委員会の開催日時は、平成 29 年 3 月 2 日(木)とした。